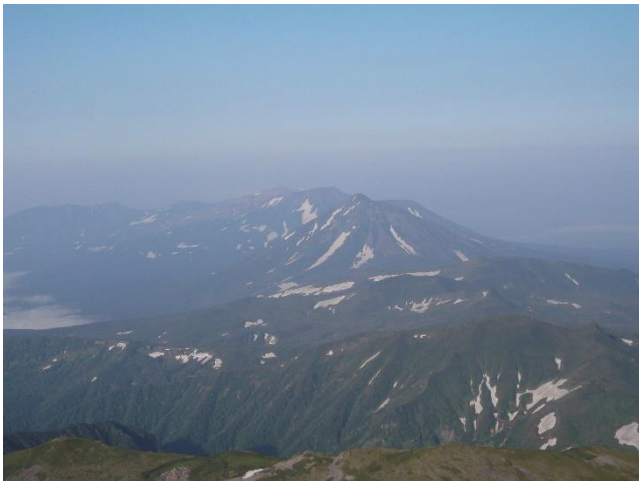
【個 人】　　提　出　　令和１年７月15日

山　行　報　告　書

山行報告提出者　：　鈴 木

山　域・山　名：　トムラウシ山　（2,141m）　（北海道上川郡新得町）	
入山日：令和１年７月９日～１１日　(水-木)　２泊３日　帰宅日：７月13日	
プラン担当者　正：鈴木　副：	山頂より十勝岳・美瑛岳を臨む 
参加者	L：報：記：　鈴 木　（単独行） 男　１名 、　女　名、　計１名
天候　7/10：晴れ時々曇り 7/11：晴れ時々曇り	
７月９日（火）	前夜泊　新得町“サホロハウス”に宿泊
７月10日（水）	5：00起床、東大雪荘へ移動し駐車―7：00東大雪荘発―8：30短縮コース分岐―9：15カムイ天上―10：30コマドリ沢出合―11：30前トム平―13：15南沼キャンプ指定地（泊）　行動６h15m
７月11日（木）	4：00起床―5：15南沼キャンプ場発―5：40トムラウシ山―6：10テン場撤収6：45―8：00前トム平―8：45コマドリ沢出合―9：45カムイ天上―10：45短縮コース分岐―11：45東大雪荘着　そのまま同所に宿泊　行動６h30m
荒天候時のエスケープルート：　引き返す	
装備と食糧	共同装備：無し 共 同 食：無し
	個人装備：　ヘッドランプ、雨具、防寒着、替衣類、スパッツ、コンパス、地図、ストック、チェーンスパイク、グローブ、水、浄水器、帽子、カメラ、医薬品、テント１式、マット、シュラフ、ガス一式、調理器具一式、熊避品（笛）、携帯トイレ、 個 人 食：　行動食・食事×二日分
感想	７月10日：登山口から少し登ると平坦な道が続きなかなか高度が稼げない。コマドリ沢からは長い雪渓が続くがアイゼン無しで休憩しながら登りきる。岩ゴロの道やお花畑など変化に富んだ登山道を楽しみながら程なく南沼に到着。雪解けの水流の合間にある空き地にテントを張るがほとんどが傾斜地。水を確保・浄水し明日に備える。 ７月11日：抜けるような青空とはいかないがまずまずの天候。頂上へはほんの20分ほど、360度の視界は得られたが２年前の縦走時に比べるとなぜか感動度は今一つであった。昼前に下山終了し、午後は宿泊地横の沢でオショロコマ釣りを楽しんだ。 なお大雪縦走路のヒサゴ沼は現在、小屋テン場とも改修のため使用できず、大雪縦走計画の方は要注意。